

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 11 月 29 日 (2007.11.29)

【公開番号】特開 2005-120091 (P2005-120091A)

【公開日】平成 17 年 5 月 12 日 (2005.5.12)

【年通号数】公開・登録公報 2005-018

【出願番号】特願 2004-301121 (P2004-301121)

【国際特許分類】

C 0 7 C 69/736 (2006.01)

C 0 8 F 20/30 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 69/736

C 0 8 F 20/30

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 12 日 (2007.10.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

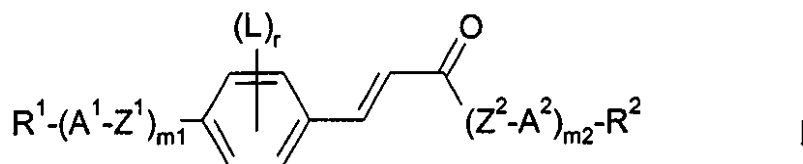
【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

式 I

【化 1】



A¹ および A² は、それぞれ独立して、20 炭素までの脂肪族または芳香族の炭環式基または複素環式基であり、それは縮合環をも含むことができ、および無置換かまたは、L で単置換もしくは多置換されることができ、

m₁ は 0、1、2 または 3 であり、

m₂ は 1、2、3 または 4 であり、

Z¹ ~ Z⁴ は、互いに独立して、-O-、-S-、-CO-、-COO-、-OCO-、
-S-CO-、-CO-S-、-O-COO-、-CO-NR⁰-、-NR⁰-CO-、
-OCH₂-、-CH₂O-、-SCH₂-、-CH₂S-、-CF₂O-、-OCF₂-
-、-CF₂S-、-SCF₂-、-CH₂CH₂-、-CF₂CH₂-、-CH₂CF₂-
-、-CF₂CF₂-、-CH=N-、-N=CH-、-N=N-、-CH=CR⁰-
、-CY¹=CY²-、-C=C-、-CH=CH-COO-、-OCO-CH=CH-
または単結合であり、

Y¹ および Y² は、互いに独立して、H、F、Cl または CN であり、

R⁰ および R⁰⁰ は、互いに独立して、H、または 1 ~ 12 個の炭素原子を有するアルキルであり、

R¹ および R² は、互いに独立して、H、F、Cl、Br、I、CN、NO₂、NCS、SF₅、または 1 ~ 30 個の炭素原子を有する直鎖状または分枝状アルキルであり、それは無置換かまたは、F、Cl、Br、I もしくは CN で単置換または多置換され、および

ここで1つまたは2つ以上の非隣接CH₂基は、いずれの場合にもそれぞれから独立して、Oおよび/またはS原子が直接それぞれと結合しないように、-O-、-S-、-NH-、-NR⁰-、-SiR⁰R⁰⁰-、-CO-、-COO-、-OCO-、-OCO-O-、-S-CO-、-CO-S-、-CY¹=CY²-または-C-C-で任意に置換され、またはP-Spを示し、ここでR¹およびR²の少なくとも1つはP-Spであり、

Pは重合性基であり、

Spは、スパーサ基または単結合であり、

Lは、複数存在する場合にはそれぞれ独立して、Hとは異なるR¹の意味の一つを有し、および

rは、1、2、3または4である、

で表される前記式Iの化合物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項5】

A¹およびA²が、フラン-2,5-ジイル、チオフェン-2,5-ジイル、ピロール-2,5-ジイル、1,4-フェニレン、ピリジン-2,5-ジイル、ピリミジン-2,5-ジイル、ナフタレン-2,6-ジイル、1,2,3,4-テトラヒドロ-ナフタレン-2,6-ジイル、インダン-2,5-ジイル、および1,4-シクロヘキシレンから選択され、ここで加えて、1つまたは2つの非隣接CH₂基がOおよび/またはSで置換されてよく、ここでこれらの基が無置換かまたは、式Iで定義されるLで単置換もしくは多置換されることを特徴とする、請求項1~4のいずれかに記載の化合物。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

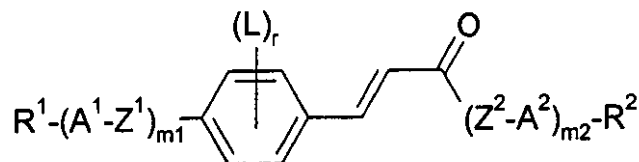
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明は、式I

【化1】



I

A¹およびA²は、それぞれ独立して、20炭素までの脂肪族または芳香族の炭環式基または複素環式基であり、それは縮合環をも含むことができ、および無置換かまたは、Lで単置換もしくは多置換されることができ、

m₁は0、1、2または3であり、

m₂は1、2、3または4であり、

Z¹~Z⁴は、互いに独立して、-O-、-S-、-CO-、-COO-、-OCO-、-S-CO-、-CO-S-、-O-COO-、-CO-NR⁰-、-NR⁰-CO-、-OCH₂-、-CH₂O-、-SCH₂-、-CH₂S-、-CF₂O-、-OCF₂-、-CF₂S-、-SCF₂-、-CH₂CH₂-、-CF₂CH₂-、-CH₂CF₂-、-CF₂CF₂-、-CH=N-、-N=CH-、-N=N-、-CH=CR⁰-、-CY¹=CY²-、-C-C-、-CH=CH-COO-、-OCO-CH=CH-

または単結合であり、

Y^1 および Y^2 は、互いに独立して、H、F、Cl または CN であり、

R^0 および R^{00} は、互いに独立して、H、または 1 ~ 12 個の炭素原子を有するアルキルであり、

R^1 および R^2 は、互いに独立して、H、F、Cl、Br、I、CN、NO₂、NCS、SF₅、または 1 ~ 30 個の炭素原子を有する直鎖状または分枝状アルキルであり、それは無置換かまたは、F、Cl、Br、I もしくは CN で単置換または多置換され、およびここで 1 つまたは 2 つ以上の非隣接 CH₂ 基は、いずれの場合にもそれぞれから独立して、O および / または S 原子が直接それぞれと結合しないように、-O-、-S-、-NH-、-NR⁰-、-SiR⁰R⁰⁰-、-CO-、-COO-、-OCO-、-OCO-O-、-S-CO-、-CO-S-、-CY¹=CY²- または -C=C- で任意に置換され、または P-Sp を示し、ここで R^1 および R^2 の少なくとも 1 つは P-Sp であり、

P は重合性基であり、

Sp は、スペーサ基または単結合であり、

L は、複数存在する場合にはそれぞれ独立して、H とは異なる R^1 の意味の一つを有し、および

r は、1、2、3 または 4 である、

で表される前記式 I の化合物に関する。